近隣で　見て・食べて　のんびり楽しむ
ひなまつり

運河駅ギャラリー
運河駅改札横で3月6日(日)までお雛様と近隣の学童の作品を展示中

ふるさとコーナーひばり（ほっとプラザ下花輪内）
つるし雛などを展示し、手作り品を販売中。未就学児の女児は被布を着て、無料で写真が撮れるサービスも

さわやかちば県民プラザ
アゴラで7段飾りを展示。楽しく写真が撮れる記念撮影コーナーも設置

食事処　松まる
☎7199-9442

お祝いの席にピッタリのちらし寿司や手巻き寿司セットを販売(要予約)。

和菓子司藤屋
☎7154-5517

季節に合わせた練りきりやひし餅などを限定販売。和菓子でひなまつりが楽しめます。

マロン洋菓子店
江戸川台東店☎7152-8655
江戸川台西店☎7153-1228

ひなまつりのデコレーションケーキや四角いミニケーキなどを販売。当日予約も可。

和食ダイニング わっ嘉
☎7193-8188

今年は海鮮たっぷりのばらちらし弁当を販売(要予約)。

利根運河交流館☎7153-8555、月火休

●運河駅ギャラリー(駅改札横・無休)

☆うんがいい！ひな祭り 開催中～3/6(日)9:00～17:00、様々なお雛様を展示

●インスタグラム写真コンテスト「利根運河の撮っておき」入賞作品巡回展

①南流山センター 開催中～2/27(日)、**②東部公民館** 3/1(火)～3/16(水)、①②とも9:00～17:00、出張ビリケンさんも登場

その他

●テイクアウト青空マルシェ
2/15(火)11:00～、江戸川台駅東ロータリー、A-U-N・わっ嘉がお弁当や惣菜、サンドイッチを販売 、雨天延期

●ALCOパーク「キッチンカーマルシェ」
2/19・26・3/5・12(土)11:00～17:00、GLPアルファリンク8(愛宕ふれあいの森交差点そば)、多彩なキッチンカーが週替わりで出店

●なべくらともこ2022陶展
2/19(土)～3/21(月・祝)11:00～19:00、日常使いから飾る器まで多数展示、ギャラリーよし、入場無料、問☎7157-8144

●ノートパソコン講座「スマホの写真を取り込んで、加工して印刷してみよう！」
2/21(月)・22(火) 9:30～11:30、北部公民館、2回で2000円、ノートパソコン持参、要申込、問・申流山ノートパソコンクラブ・福嶋☎7155-2607(夜間受付)

●フードパントリー
2/24(木)14:00～なくなり次第終了、江戸川台東自治会館、寄付されたパンを配布、無料、問みんなの江戸川台キッチン・加藤☎090-5493-8671

●「悠久のひと時 早春の二胡」～真真の音と語りつれづれライブ
2/26(土)①11:30～13:00、②14:30～16:00(開場は30分前)、ギャラリー平左衛門、各回20人、2千円、要予約(予約者にぱんだクッキーなどを進呈)、問・申関☎090-9208-2480

●運河塾 2/26(土)13:00～14:45、初石公民館、冊子「古墳の森」と「河川文化・運河特集号」の先&ビデオ野鳥の子育て「新川耕地のコアジサシその後」、300円、当日受付、問利根運河の生態系を守る会・紺野☎090-2420-8420

●文芸講演会「利根運河を完成させた男志摩万次郎」 2/27(日)13:30～15:30、江戸川台東自治会館、講師=田村哲三氏、先着40人、無料、要申込(14～19日10:00～15:00)、問・申東自治会館☎7153-2173

休刊のため
来月は3月13日の発行です

地域情報

イベントは中止になる可能性があります。開催状況や**来館時マスク着用**などの注意事項をご確認の上、ご参加ください。掲載希望の方は、内容・連絡先を明記し、前月25日までに右記の宛先へお寄せください。

掲載希望・紙面の感想は下記へ

〒270-0103
流山市美原4-1212-4
ASA江戸川台・運河店
グッド・モーニング編集室
TEL.7156-2539
FAX.7156-2534
QRコード

流山市生涯学習センター大・小ギャラリーで2/17(木)～3/2(水)(最終日15時迄)と、市役所市民ギャラリーで3/3(木)までつるし雛と雛飾りの展示、問流山ひろがる和・小泉☎090-4076-6927

さわやかちば県民プラザ ☎7140-8600
月曜休所

●アゴラひな飾り展示 開催中～3/3(木)お雛様の展示と記念撮影コーナー

●さわやかプログラミング学習会 2/20(日)10:00～12:00、iPadを使ってロボットトイtoioをプログラミングしてみよう、6人、当日受付にて先着順、無料(室料別途300円)

●さわやかアゴラコンサート 2/27(日)12:20～13:00、ウクレレ演奏、無料

県立柏の葉公園事務所☎7134-2015

●ストレッチング講習会 2/28(月)・3/11(金)14:00～15:30、210円、要申込(3月分は2/18～受付)、体育館☎7134-3500

●ミズノスポーツ教室 3/20(日)・21(月・祝)、走り方やランニングなど幼児～大人まで全6講座開催、500円、要申込、先着順

●緑の講習会

☆いろんなベリー類を育てよう！
3/23(水)9:30～11:30/13:30～15:30、各回20人、無料、要申込、先着順

☆サクラを観察しよう(園内サクラツアー)
4/12(火)13:30～15:30、20人、800本のサクラがある公園内を解説付きで散策、110円、申3/5～受付、先着順

●柏の葉ウオーキングクラブ 体育館前9:00受付、当日申込、問川口☎090-8499-5454

①ノルディックウオーク体験会 2/22(火)、200円(ポールレンタル料別途300円)、

②ウオーキング教室 3/1(火)、7㎞、200円、

③柏の葉健康コース 3/9(水)、オランダ観音・諏訪神社、10㎞、200円

まちの健康研究所 あ・し・た ☎7197-7713
ららぽーと柏の葉北館3階、無料(要登録)、申込不要(入場制限あり)、**☆寒い時期に有効な体の動かし方** 2/18(金)14:00～15:00、23(水)10:30～11:30、野村志津江氏(ロコモフィットかしわ講師)、**☆食ミニ講座「酒粕」** 2/21(月)・25(金)14:00～14:30、各6人、大瀬由生子氏(料理研究家)

北部公民館 ☎7153-0567

●かんたんハンドメイド「生花で作る壁掛け」 3/2(水)13:00～15:00、10人、500円、申2/21(月)9:00～受付、先着順

●楽しく学ぶ！認知症予防
(全3回) 3/4・11・18(金)13:00～14:30、10人、無料、申受付中、先着順

江戸川台児童センター ☎7154-3015

●わらべうたであそぼう！ 3/8(火)0歳児=10:00～10:50、1・2歳児=11:00～11:50、親子10組、申受付中、先着順

●子育て講演会「乳幼児期のあそびの大切さ・おもちゃの選び方」 3/11(金)10:15～11:45、20組、申受付中、先着順

森の図書館 ☎7152-3200、月曜休館

●初心者のための野鳥観察
4/7(木)9:30～11:30(雨天時は野鳥の話と写真鑑賞・11:00終了)、15人、500円、申3/2(水)10:00～電話受付

おもちゃ病院
☆ひまわり幼稚園 2/19(土)9:00～11:30、**☆県民プラザ** 3/5(土)13:00～15:30、**☆江戸川台児童センター** 3/10(木)10:00～11:00、**☆森の図書館** 3/12(土)13:00～15:30、問竹村☎070-8315-3330

わがまち・ふるさと再発見！
＝流山のむかしを訪ねて＝
② 縄文時代1 温暖化と縄文海進

案内役 田村哲三

旧石器時代の次は縄文時代です。縄の文様を付けた土器が作られていたことから縄文時代と呼ばれ、今から約1万3千年前から2千3百年前までのことをいいます。流山市内では140か所ほどの遺跡が発見されており、今後の開発によってさらに増えると思われます。旧石器時代に比べ多く出土していることから、旧石器時代よりも多くの人々が住んでいたことがわかります。では縄文時代になると、どうして多くの人が住むようになったのでしょうか。そこには気候の変動が大きく影響しています。

◆地球温暖化と縄文海進

今から約1万年前、地球は温暖化が進み、約6千年前にピークを迎えました。海水温が上昇すると海水が膨張し、また気温が上昇したことで氷河や北極、南極の氷も解けました。海水が膨張したことと氷が解けたことで、海水面は今より5m(7mや3m説あり)も上昇していたと思われます。その結果、現在の東京湾は関東平野の奥深くに進みました。これを「縄文海進」と言います。その頃、現在の千葉県は、茨城県、栃木県、埼玉県、東京都と地続き(半島)ではなく島でした。温暖化と海進は人々の生活にも大きな影響を与えました。

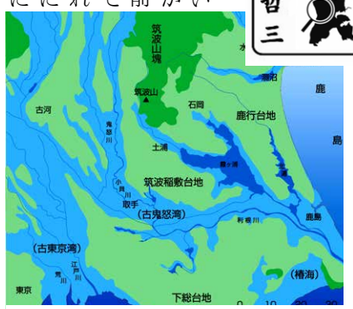
◆縄文時代の人々の生活

野山は広葉樹林や照葉樹林に覆われ、クリやドングリなどが実り、採集が楽になりました。その実を食べる中小動物も増えたので狩猟もしやすく、さらに海が内陸奥深くまで進んだことで、魚介類が身近で採れるようになりました。このことにより、旧石器時代と違い食料事情が好転したのです。食料が身近で持続的に採れるようになると、人々はそこに定住するようになります。それで、市内にも多くの縄文人が住むようになりました。

◆縄文時代の人口

地球の温暖化と海進によって、日本列島の人口分布にも変化が現れます。北海道を除く、日本列島の縄文人の人口は、ピーク時で26万人といわれます。その内、24万人(92%)が東日本に住んでいました。

関東地方だけでなく、世界遺産の三内丸山遺跡やストーンサークルなどのある東北北部も、遺跡や出土品から見て住み易い環境にあったことが分かります。人口比ではまさに東高西低であったのです。



地図では千葉県が島であったことがわかる

〔出典〕霞ケ浦環境科学センター